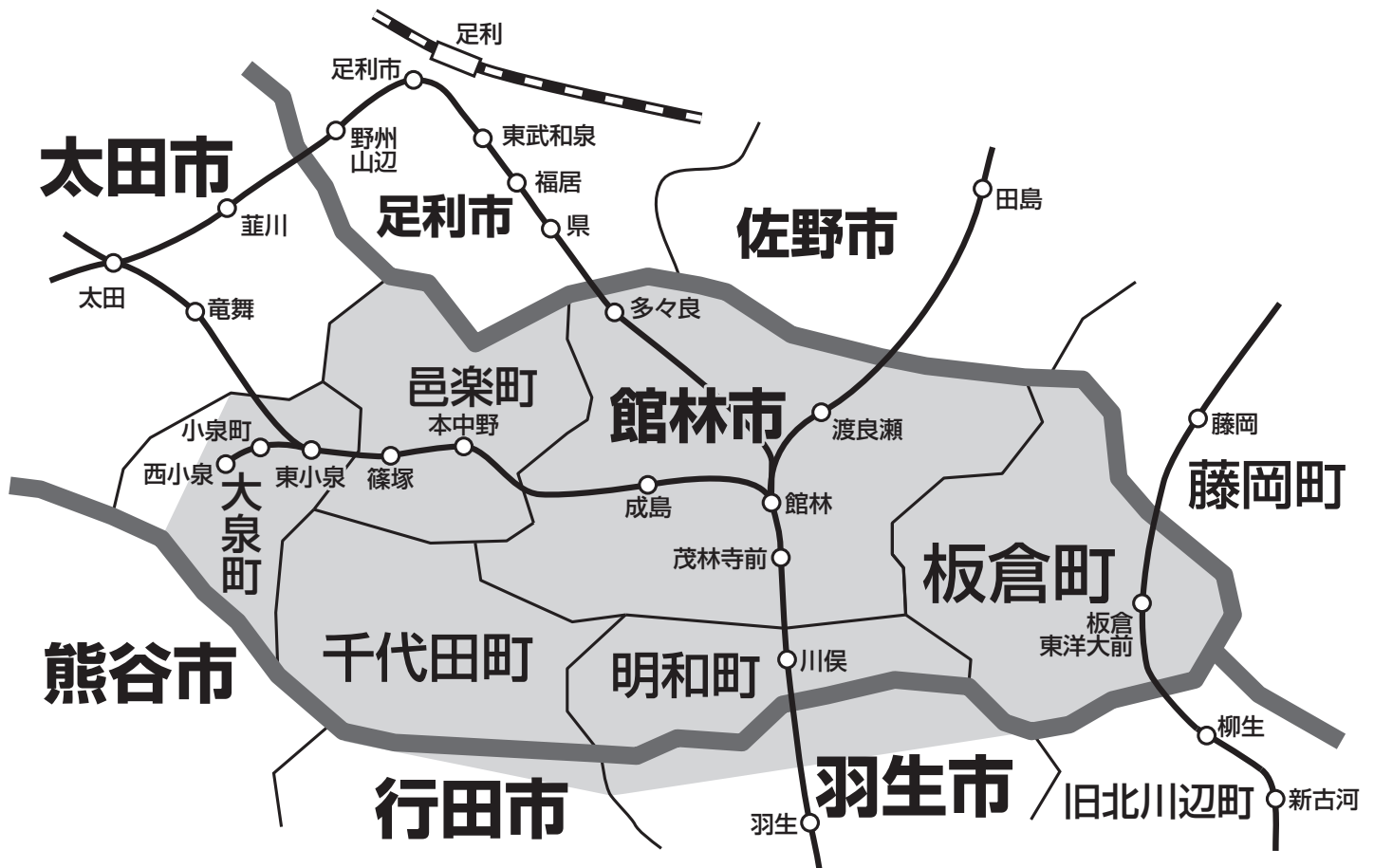


配布エリア

館林版

55,000部発行

館林版は、館林市・邑楽町・千代田町・明和町・板倉町の全域・大泉町・羽生市・行田市の一部に配布しています。



群馬エリア 8	館林版 55,000部発行	館林市・邑楽郡邑楽町・千代田町・明和町・板倉町の全域、 邑楽郡大泉町・羽生市（埼玉県）・行田市（埼玉県）の一 部に配布しております。 (読売新聞・朝日新聞・毎日新聞・上毛新聞の4紙に折込)
------------	------------------	---

## 【セールスポイント】

1. 館林市中心に限らず、隣接する埼玉県の一部(行田市・羽生市の一部)にも配布しており、広範囲から人材供給可能です。
2. 館林市内を中心とした配布エリアとなっておりますが、邑楽郡からの人の流れで国道 354 号を横に網羅し、隣接エリアからも人材確保が期待できます。
3. エリア内に東北自動車道の IC が設置されており、高速道路沿道の地域との結びつきが強く、地理的特性を活かしたエリア設定となっております。

## 【このエリアの特性】

館林市は群馬県内でも食品工場が特に多いエリアとなっております。栃木県・埼玉県・茨城県の 3 県にまたがり、どの県からも通勤可能です。市の中心にある館林駅は、関東北部に広がる東武鉄道の鉄道路線網の核的存在の 1 つとなっております。

### ※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は太田・大泉版、足利版、佐野版、行田・羽生・鴻巣版、熊谷周辺版となっております。上記のエリアであれば通勤圏約 1 時間内と、十分通勤圏内となります。また、栃木県との県境には工業団地があるため、隣接版との併用でより効果的な募集につなぐことができます。

## 【他紙との比較（当版の特徴）】

当版は他紙に比べ発行部数が多く、配布エリアも広域に設定しております。配布密度も高く、広範囲での募集・採用活動が可能のため、求職者からは地元ならではの信頼感を寄せられております。